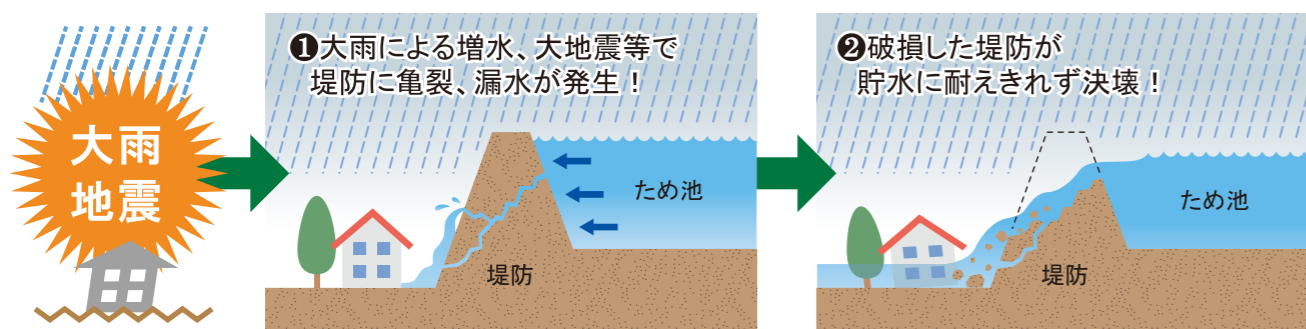


大雨や地震のあとはため池の決壊に注意しましょう

ため池決壊の起こり方



※余水吐がゴミ等で詰まっていることも決壊の原因になります。

地震時の心構え

「家で」

まず身の安全を！
ケガをしたら火の始末や避難が遅れてしまいます。家具の転倒、落下物には十分な対策を。



すばやく火の始末

揺れが収まったらすばやく行動。火元付近には燃えやすいものを置かない習慣を。



「まちなか・通学路で」

狭い路地やブロック塀には要注意

ブロック塀や自動販売機は転倒の恐れが。すばやく広い場所へ避難を。



協力し合って 応急救援

地域ぐるみで協力し合って 応急救援の体制を。



山崩れ、がけ崩れに注意

居住地の自然環境を把握して 二次災害防止の心掛けを。



避難は徒歩で

マイカーでの避難は危険なうえ緊急出動の障害に。ルールを守る心のゆとりを。



火が出たらすぐ消火

万一出火しても天井に燃え移る前なら大丈夫。あわてず消火を。



戸を開けて 出口の確保

震動でドアが開かなくなることも。戸を開けて避難口の確保を。

正しい情報を聞く

事実はひとつ。間違った情報にまどわされず的確な行動を。



あわてて 飛び出さない

飛び出しはケガのもと。冷静な判断を。



浸水時の避難の心構え

浸水時に避難する際は、水で足元が見えないことが多いので慎重に歩きましょう。いざという時、どこへどの道を通って避難するのか、ふだんから確認しておきましょう。



火の始末、戸締りを忘れずに。



非常持出し品は少なくする。



家族はロープにつながって避難する。

水中のマンホールや溝に注意する。



ゴム長靴は歩きにくい。ため、はきなれた底の硬い靴がよい。



消防団や役所の指示に従って行動する。

垂れ下がった電線に触らない。



逃げ遅れたときは丈夫な2階建て以上の建物に避難。



避難所までの安全なルートを事前に確認しておく。

東大阪市

ため池ハザードマップ

はたいけ 旗池

「旗池」の諸元

- 所在地：東大阪市 五条町1394番
- 貯水量：1,486m³
- 堤高：3.5m
- 堤長：40m

お問合せ先

東大阪市 危機管理室

〒577-8521
東大阪市荒本北一丁目1番1号
TEL:06-4309-3130
FAX:06-4309-3858

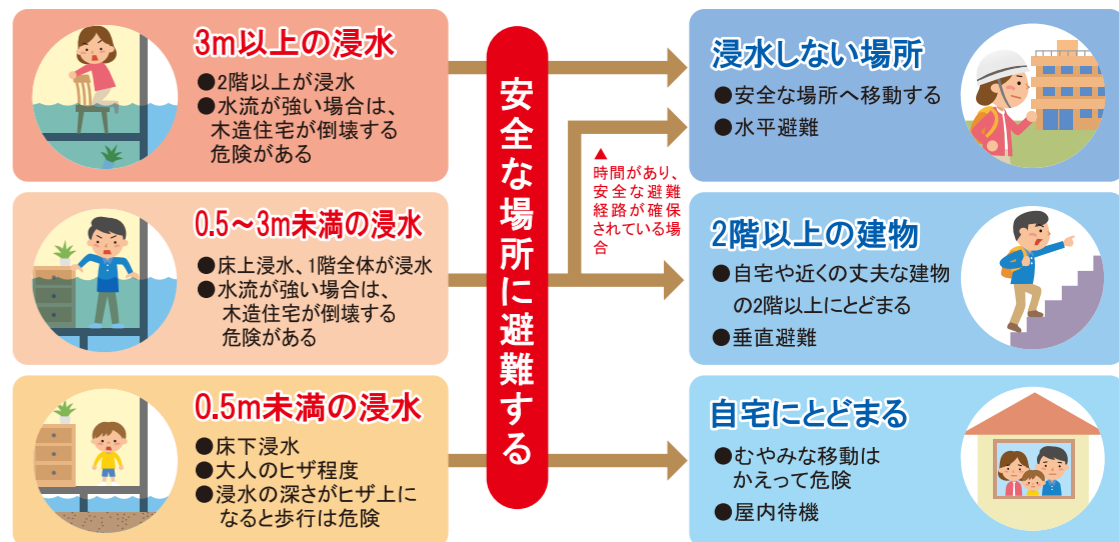
緊急連絡先

警察：枚岡警察署
TEL 072-987-1234
消防：東消防署
TEL 072-983-0119

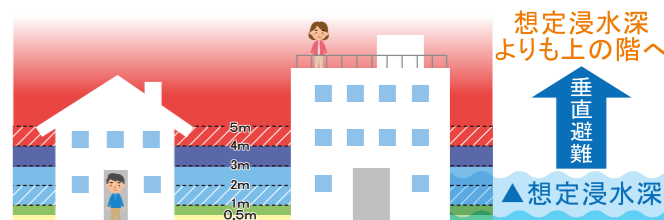
掲載内容は令和8年2月時点の情報です。

ため池決壊の恐れがあるときは速やかに避難しましょう

台風など豪雨が予想される場合は、事前に避難しておくことが大切です。また、大きな地震があった場合は「ため池が決壊するかもしれない」という意識をもって少しでも安全な場所へ移動するようにしましょう。急な災害で逃げる時間がない場合には、丈夫な建物の2階へ避難するようにしましょう。



◎警戒レベル3や4が出たら、危険な場所から避難しましょう。
◎「避難」とは「難」を「避」けることです。安全な場所にいる人は、避難場所に行く必要はありません。
◎避難先は小中学校・公民館だけではありません。安全な親戚・知人宅に避難することも考えてみましょう。



防災情報「警戒レベル」であなたのとるべき行動が伝えられます

水害時に発表される警報などの種類を知り、それぞれの警報が表す危険度についても正しく理解することで、適切なタイミングでの避難を促します。



情報を入手しましょう

東大阪市では、災害が発生もしくは発生のおそれがある場合には、下図のように情報を伝達します。大雨の際には、テレビ、ラジオ、インターネットなどで雨量、警報などの情報を早くから入手し、早めの避難を心がけましょう。

避難情報

《大雨が予想される時は気象情報に注意しましょう。》

- ・ため池防災テレメータ
- ・気象庁ホームページ: <http://www.jma.go.jp/jma/index.html>
- ・緊急速報メール
- ・Facebook
- ・Twitter
- ・防災行政無線
- ・広報車
- ・データ放送(NHK)
- ・市ウェブサイト
- ・Lアラート
- ・BizFax

★防災行政無線の放送内容が聞こえにくい時は…
☎06-4309-3010
で確認することができます。(放送後24時間以内)

市民の皆様



デマに惑わされず正しい情報入手を!

ため池 ハザード マップ

はたいけ 旗池

このマップは、「旗池」が満水の時に決壊し、貯水が瞬時に流出した場合の浸水の最大値と、おおよその到達時間の目安を重ね合わせて表示しています。実際の氾濫水の影響がある範囲は、ため池の貯水状況、堤体の被害の程度、周辺の土地利用状況等により、これと異なる可能性もあります。

地域の皆さんでこの地図をご活用いただき、地震・豪雨時の安全確保に努めてください。

凡例

洪水による浸水の深さ

- 1.0 ~ 2.0m
- 0.5 ~ 1.0m
- 0.5m未満

第1次避難所
第2次避難所

● 要配慮者利用施設・公共施設

土砂災害特別警戒区域(土石流)
土砂災害特別警戒区域(急傾斜地)

土砂災害警戒区域(土石流)
土砂災害警戒区域(急傾斜地)

寝屋川流域浸水想定区域(想定最大規模)

--- 氾濫水到達時間

